

三重県内男女共同参画連携映画祭2017

日本中が涙した！ベストセラーエッセイを映画化!!

映画「はなちゃんのみそ汁」上映会

とき 7月1日(土) 午後1時30分開演
(午後1時開場)

■上映前に男女共同参画の視点で作品を見るための「プレトーク」を実施します。

場所 NTNシティホール(市民会館) 大ホール

定員 750人

料金 500円

販売開始 6月2日(金)

販売場所 地域コミュニティ課(土・日曜日除く)、NTNシティホール(市民会館・6月第1火曜日除く)

▽上映会当日は、会場大ホールロビーで販売する予定です。

託児 6カ月〜未就学児のお子さんで、事前に申し込みが必要です(先着10人程度)。

▽6月2日(金)〜23日(金)に直接、電話、郵送、ファクスまたはメールのいずれかで「映画祭託児希望」「住所」「名前」「電話番号」、お子さんの「名前」「年齢」「性別」を記入し、地域コミュニティ課(〒511-8601 中

央町2丁目37)へ。

問 地域コミュニティ課

☎ 24-1413 FAX 24-1735

Mail ccollabo@city.kuwana.lg.jp

《あらすじ》

恋人との幸せを夢見ていた千恵(広末涼子)はある日、乳がんを宣告される。見えない不安におびえる千恵に信吾(滝藤賢一)は寄り添いプロポーズをし、二人は夫婦となった。抗がん剤治療の影響で出産をあきらめていた千恵だが、妊娠していることが分かる。産むか産まないか一周りの支えで命を懸けて産むことを決意し、はな(赤松えみな)を無事出産。しかし家族3人、幸せな日々は長くは続かず、千恵を再び病魔が襲い、余命を宣告される。私がいなくても、はなが暮らしているようにと、千恵はかつお節を削って作るところから始めるみそ汁などの料理や家事の大切さを教えはじめた。



©2015「はなちゃんのみそ汁」フィルムパートナーズ

6月23日〜29日は「男女共同参画週間」

平成29年度「男女共同参画週間」

キャッチフレーズ

「男で〇、女で〇、共同作業で〇。」

この週間は、平成11年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が制定されたことにちなみ、男女がお互いにその人権を尊重し、性別に関わりなく、個性と能力を発揮することができるとして設けられました。

男性と女性が職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、皆さんもこの週間を機に考えてみませんか。